

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2021年 41週 (10月2週 10/11~10/17)

2021年 9月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症、ダニ媒介感染症

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌感染症、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(27)、新型コロナウイルス感染症(220)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、腸チフス(1)、日本紅斑熱(1)、レジオネラ症(3)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(9)

◇2021年9月報

◇定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について(図1・2)【警戒領域】

10月1日から実施してきた本県独自の「厳重警戒宣言」及び「厳重警戒措置」は、10月17日をもって解除されました。一方で、新規陽性者の発生など、感染症のリスクは依然として続いているため、県民・事業者の皆様には引き続き、「警戒領域」での基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

県民の皆様には、

- 「① 外出の注意点」
- 「② 県をまたぐ移動の注意点」
- 「③ 高齢者等への感染拡大の防止」
- 「④ 基本的な感染防止対策の徹底」

事業者の皆様には、

- 「⑤ 飲食店等に対する協力要請」
- 「⑥ 業種別ガイドラインの遵守等」
- 「⑦ テレワークの推進等」
- 「⑧ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策」

その他

- 「⑨ イベントの開催制限等」
 - 「⑩ 行事等での対策」
 - 「⑪ 学校等での対応」
- をお願いしています。

○感染再拡大の防止に向け、県民・事業者の皆様へのメッセージの発出について

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

愛知県での感染者(10月17日報道発表日分まで)は、前週から220名増加し、累計は106,358名です。

○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き(第5.3版、8月31日改訂) <https://www.mhlw.go.jp/content/000829137.pdf>

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト(愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

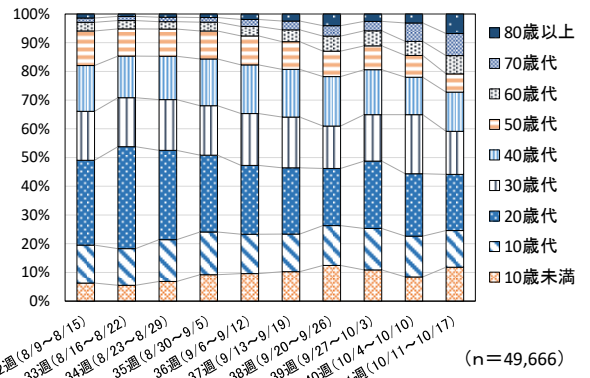


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合(32~41週別、8月9日から10月17日報道発表分まで) (n=49,666)

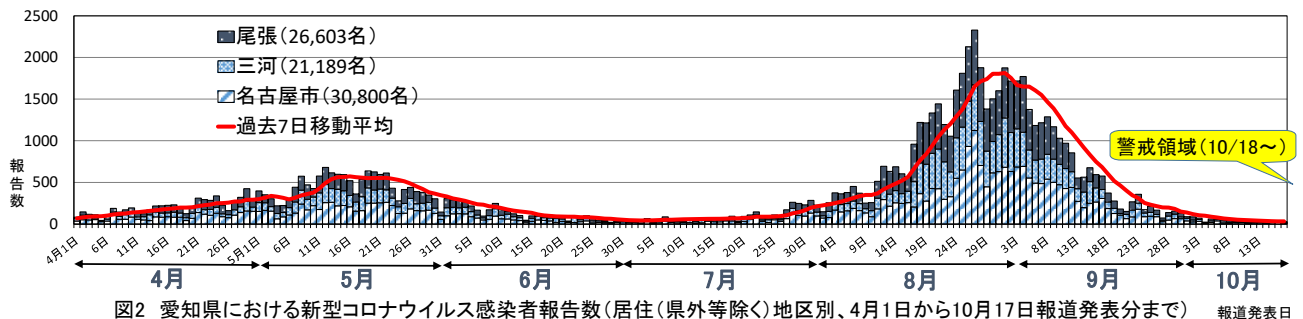


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数(居住(県外等除く)地区別、4月1日から10月17日報道発表分まで) 報道発表日

◆ダニ媒介感染症について

ダニ媒介感染症は、病原体を保有するダニに刺咬されることで感染し、つつが虫病や日本紅斑熱等があります。特にマダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに咬まれる危険性が高まるため、野外活動する際には、ダニに対する暴露・感染予防対策が重要です。愛知県において、2021年では41週(診断週)までに、つつが虫病1件、日本紅斑熱4件、重症熱性血小板減少症候群1件報告されています。

【参考ページ】日本紅斑熱患者の発生について(岡崎市)

https://www.city.okazaki.lg.jp/300/304/p020395_d/fil/nihonnkouhannetsu.pdf

ダニ媒介感染症(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

IDWR 2021年第36号<注目すべき感染症>ダニ媒介感染症:つつが虫病・日本紅斑熱(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/tsutsugamushi-m/tsutsugamushi-idwrc.html>

病原体検出情報 —2021年疾患別ウイルス検出速報— (2021年10月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻しん・風しん
								2021/2022 シーズン	2020/2021 シーズン	
患者数	29(4)	1	-	-	1	6	7	-	2	6(1)
E-25	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	13	1	-	-	1	2	2	-	-	3
陰性	12(5)	-	-	-	-	4	5(2)	-	2(1)	3

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

*インフルエンザは2021/2022シーズン(21年9月～)及び2020/2021シーズンの結果

**麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

E: エコーウイルス、NV: ノロウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- RS ウイルス感染症 1名(2か月男)
目立つ感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 今週も感染症ありません。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 特に目立った感染症はありませんでした。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- ヘルパンギーナ 3人
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 今週も目立った感染症なく静かな外来でした。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 溶連菌感染症 1名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- 感冒症状 少し増えてきました。
【南知多町 医療法人大岩医院】

西三河地区

- 特に流行はありません。
【岡崎市 花田こどもクリニック】

東三河地区

- 流行性耳下腺炎の子がいます。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2021年10月20日現在						
一類～三類感染症、新型インフルエンザ等感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210603.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2021年41週報告数			2021年総計(1～41週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	13	2	3	380	76	118
豊田市				31	5	9
豊橋市	2			62	9	30
岡崎市	1		1	23	3	9
一宮市※1				38	9	13
一宮※2				15	5	2
瀬戸	2			71	14	20
半田				26	6	7
春日井	3	2	1	66	19	14
豊川	1			33	5	6
津島	1			53	6	10
西尾				30	7	5
江南				21	12	2
新城				2		
知多				40	6	10
清須※3	1	1		34	9	6
衣浦東部	3	1		67	11	16
合計	27	6	5	992	202	277

※1 2021年4月1日から一宮市中核市移行に伴い新設。

※2 2021年3月31日まで一宮市、稲沢市を所管。一宮市中核市移行に伴い廃止。

※3 2021年4月1日以降は稲沢市を所管に追加。

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	半田	2歳	男	10/7	10/7	10/12	O157、VT2(+)
2	津島	84歳	男	10/5	10/8	10/15	O157、VT1(+) VT2(+)
● 腸チフス（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	感染地域
1	名古屋市	26歳	男	10/1	10/13	10/15	パキスタン

新型コロナウイルス感染症										
● 新型コロナウイルス感染症										
報告数（41週：10月11日～10月17日 報道発表日）										
居住地	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総数
名古屋市	14	11	20	16	14	6	2	6	3	92
豊橋市	2	1	2	2	3	1	2	1	1	15
岡崎市			2	2		2	3	1	1	11
豊田市	2		3	1			2	1	2	11
半田市	2	3	1		1					7
みよし市	1	2		1		1			1	6
一宮市		2	1	1	1					5
春日井市		1	1	2	1					5
犬山市			5							5
碧南市		2	1		2					5
安城市	1			3	1					5
西尾市				2				2	1	5
豊明市			2		1			1		4
日進市	2		1	1						4
常滑市		1				1			2	4
高浜市					1			1	2	4
稲沢市		1			1				1	3
北名古屋市						1	1	1		3
あま市					2		1			3
刈谷市			1				1		1	3
清須市			1				1			2
長久手市					1	1				2
海部郡大治町				1		1				2
東海市	2									2
大府市		1	1							2
豊川市		1						1		2
小牧市				1						1
尾張旭市					1					1
岩倉市							1			1
愛知郡東郷町		1								1
愛西市								1		1
知多郡阿久比町		1								1
知多郡東浦町								1		1
知立市			1							1
合計	26	28	43	33	30	14	14	17	15	220
40週（10/4～10/10）	29	49	75	71	45	26	17	22	11	345
39週（9/27～10/3）	81	108	175	121	117	62	39	25	19	747

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● 日本紅斑熱（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	衣浦東部	71歳	男	愛知県 岡崎市		
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	豊田市	77歳	男	肺炎型	国内	
2	豊田市	62歳	男	肺炎型	国内	
3	江南	78歳	男	肺炎型	国内	
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	37歳	女	不明	国内	無
2	名古屋市	58歳	男	手術部位感染	国内	無
3	名古屋市	82歳	女	手術部位感染	国内	無
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	豊橋市	90歳	男	国内		
2	衣浦東部	63歳	男	国内		
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	豊田市	33歳	男	無症候性キャリア	性的接触	不明
2	岡崎市	38歳	男	AIDS	性的接触	国内
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	瀬戸	1歳	男	有	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	39歳	男	無症候	性的接触	国内
3	豊橋市	39歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	瀬戸	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	半田	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	春日井	24歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	春日井	21歳	女	無症候	性的接触	国内
8	知多	54歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	知多	20歳	女	早期顕症	性的接触	不明

2021年9月報

(2021年10月20日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

9月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2020～2021年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2021年9月			2021年	2020年		
	愛知県 (名古屋を除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0		
二類 (7)	結核	65 (17)	42 (13)	107 (30)	941 (268)		
新型インフルエンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症	14,670	10,454	25,124	88,228		
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)		
	腸管出血性大腸菌感染症	4 (1)	3 (0)	7 (1)	115 (20)		
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	4		
	A型肝炎	0	1	1	1		
	狂犬病	0	0	0	0		
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1		
	チクングニア熱	0	0	0	0		
	つつが虫病	0	0	0	1		
	デング熱	1	0	1	2		
	日本紅斑熱	0	0	0	0		
	ブルセラ症	0	0	0	1		
	マラリア	0	0	0	1		
	レジオネラ症	13	2	15	87		
五類 (24)	アメーバ赤痢	3	2	5	25		
	ウイルス性肝炎	0	0	0	3		
	内訳	B型	0	0	0	3	
		その他	0	0	0	0	
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	10	6	16	118		
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	2		
	急性脳炎	0	1	1	18		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	1	8		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	1	4	51		
	後天性免疫不全症候群	0	5	5	73		
	内訳	無症候性キャリア	0	3	3	45	
		AIDS	0	2	2	26	
		その他	0	0	0	2	
	ジアルジア症	0	0	0	0		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0	15		
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	0		
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	2	6	82		
	水痘(入院例に限る。)	3	1	4	15		
	梅毒		28	24	52	284	
		内訳	無症候	9	5	14	81
			早期顕症	18	19	37	196
			晩期顕症	1	0	1	5
	先天梅毒		0	0	0	2	
	播種性クリプトコックス症	0	1	1	8		
破傷風	1	0	1	4			
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	1	3			
百日咳	0	2	2	38			
風しん	0	0	0	0			
麻しん	0	0	0	1			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	1			
総計	14,806	10,548	25,354	90,132	19,667		

* 2021年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型インフルエンザ等感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2021年9月			2021年 累計		2020年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体 合計		愛知県全体 合計	
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	30	86	116	1,131	1,338
		女	53	32	85	592	704
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	16	15	31	271	340
		女	15	9	24	262	317
	尖圭コンジローマ	男	7	10	17	192	298
		女	6	1	7	54	76
	淋菌感染症	男	21	59	80	785	735
		女	6	2	8	91	100
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		60	5	65	633	863
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		0	0	0	23	55
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	1	3

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2021年9月			2021年 累計		2020年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体 合計		愛知県全体 合計	
エキノコックス症の犬	0	0	0	2		3	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2021年2月13日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

2021年41週(2021年10月11日～2021年10月17日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点						疑似症 定点	
	インフル エンザ	小児科	眼科	STD	基幹	疑似症	インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	RS ウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミ ジア肺炎 (オウム 病を除く。)	感染性 胃腸炎 (病原体が ロタウイル スであるも のに限る。)	インフル エンザに よる入院 患者	厚法(※) 生第14 勤条第 省令で 定める 第1項に 規定す る疑似 症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	0	6	10	113	251	8	2	1	29	115	4	0	7	0	2	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	0	4	6	87	190	6	1	0	25	60	3	0	4	0	2	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16		2	4	26	61	2	1	1	4	55	1		3							
瀬戸	9	9	2	3	1	3			2	49	19	1				8	1									
津島	7	7	2	2	1	2					22				1	3				1						
清須	8	8	2	2							6					3										
一宮市	12	8	2	3	1	2				4	9				3	1				1						
春日井	9	9	2	3	1	3			1	1	2				1	4										
江南	6	6	1	2		2		1		11	8				3	1			2							
半田	6	6	1	2	1	1				3	13	1			1											
知多	7	7	2	2		3				1	6		1		1	4										
岡崎市	11	7	2	4	1	2			1	2	19				3	1										
衣浦東部	13	13	2	4	1	3		2		6	9	1			1	7			1							
西尾	5	5	1	2	1					3	3				1	2										
豊田市	9	9	2	4	1	2				1	40	3			1	1										
豊橋市	12	8	2	4	1	2		1		2	26				2	22	2									
豊川	9	8	1	2	1	1			2	4	8				7	3			1							
新城	2	2			1																					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2021年41週(2021年10月11日～2021年10月17日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	0	4	6	87	190	6	1	0	25	60	3	0	4	0	2	0	0	0	0	0
～6ヶ月		2			4															
～12ヶ月		1			13	1			6	1										
0歳																				
1歳			2	5	25		1		14	11										
2歳		1	1	6	27				4	21										
3歳			3	5	19				1	12	1									
4歳				7	12					6	1									
5歳				12	13	1				5										
6歳				8	9					2			1							
7歳				7	8					1										
8歳				7	4					1	1									
9歳				10	5	1														
5歳～9歳																				
10歳～14歳				17	26	3														
15歳～19歳					6															
20歳～				3	19															
20歳～29歳													1		1					
30歳～39歳													1							
40歳～49歳													1							
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳															1					
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2021年41週(10月11日～10月17日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2021年41週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

